



岡山市の財政状況

目 次

桃吉郎
のまち岡山

i 岡山市のすがた ……2

- 岡山市の概要
- 都市機能
- 岡山市の人口
- 将来推計人口
- 企業立地の促進
- 市街地再開発事業の推進
- 地球温暖化対策事業の推進

ii めざす都市像 ……12

- 岡山市の躍動に向けた長期構想
- 令和3年度一般会計当初予算
- 予算の内訳
- 令和3年度予算での主な事業

iii 財政状況 ……18

- 令和2年度普通会計決算
- 令和2年度決算の市債残高(全会計)
- 財政指標の推移
- 健全化判断比率等は全て基準をクリア

iv 市債発行の方針 ……24

- 市場公募地方債の発行

v 事業PR ……25

- ふるさと納税寄附金

岡山市の概要①

桃太郎
のまち岡山

なりたち

古代 吉備国の繁栄

「岡山県は他県と違い、『しにせ』が古すぎるほど古い」

「大吉備津彦の伝説は『ギリシャ伝説中の英雄オデュッセウスに相当』」

（司馬遼太郎「桃太郎の末裔たちの国・岡山」）

「前方後円墳には吉備の特徴が非常に強く出ており・・・

初期倭王権は大和と吉備を主体とする連合と考えられる。」

（日本史の論点・中公新書2018）



全国第4位の規模を誇る
前方後円墳・造山古墳

◆日本遺産に認定◆

古代吉備の遺産群と「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」のストーリーが日本遺産の認定を受けました。(2018.4月)

近世 都市の骨格の形成

戦国期、宇喜多氏による岡山城築城・城下町の形成

江戸期、池田氏による新田開発、後樂園（名勝）の築庭

近現代 中四国圏域の発展を牽引

1889(明治22) 市制施行 人口5万人 面積6km²

2009(平成21) 政令指定都市へ移行 人口70万人 面積790km²

2016(平成28) 連携中枢都市宣言

8市5町の中心市として、都市圏の活性化を推進

圏域人口117万人 面積3,765 km²



桃太郎伝説の原形となった
吉備津彦命の鬼退治伝説に
因む吉備津神社

岡山市の概要②

桃太郎
のまち岡山

■ 晴れの国おかやま

温暖で、降水量1ミリ未満の日が日本一多い「晴れの国」です

■ 少ない地震

市域内に活断層がなく、地震の少ない地域で、地震回数は全国平均の1/4以下です

■ 良質で豊富、安定した水（「水の郷百選」認定地域）

市域を貫流する旭川・吉井川の二大河川や縦横に走る用水路が全国の都市で8番目に通水した上水道とあいまって、100年以上断水がありません



■ 果物王国・岡山

マスクット・白桃などの特産品が名高く、瀬戸内海は、サワラやママカリなどの海の幸が豊かです



降水量1mm未満の日の平年値（1981-2010）



気象庁 HP より

過去50年間（1963-2012）の地震回数



気象庁 HP より

岡山市の概要③

■ 地勢 — 中四国地方の交通の要衝 —

西日本の東西軸(近畿↔九州)と南北軸(日本海↔太平洋)の結節点に位置

鉄 道

JR岡山駅について

- ・すべての新幹線が停車
- ・主要都市からのアクセスが良い
【東京(3時間9分)、大阪(44分)※概算】
- ・在来線が7路線乗り入れ、四国方面、山陰方面への玄関口

高速道路

- ・西日本を東西に貫く山陽自動車道
- ・日本海から太平洋に至る中国横断自動車道と瀬戸中央自動車道
- ・上記の高速道路が交差

空 港

岡山桃太郎空港について

- ・国内3路線(東京、札幌、沖縄)
- ・国際4路線(ソウル、上海、台北、香港)
- ・市内中心部から空港までは車で30分
- ・約2,900台の無料駐車場



岡山駅前桃太郎像



都市機能①

桃吉郎
のまち岡山

都市の利便性と自然の豊かさを兼ね備えたまち

○医療・福祉

- 病院数(人口10万人あたり)
- 医師数(人口10万人あたり)
- 保育所数(人口10万人あたり)

第4位
第2位
第9位

○教育・文化

- 大学・短大学生数(人口10万人あたり)
- 文化施設数(人口10万人あたり)

第6位
第3位

○住環境

- 都市公園面積(人口1人あたり)
- 家賃(民営借家)の安さ
- 平均通勤時間の短さ
- 百貨店・総合スーパー数(人口10万人あたり)

第2位
第5位
第5位
第1位

※指定都市間比較(出典:経済産業省「2019年 商業動態統計年報」ほか)

○土地利用状況

- 田 23% 畑 6% 山林 35%



岡山市立市民病院



都市機能②

桃吉郎
のまち岡山

医療・福祉、学術・研究の分野で高い都市機能の集積

岡山藩医学館の系譜に連なる岡山大学病院をはじめ、高度な医療を提供する医療機関が集積しており、病院数、医師数などの医療基盤が充実しています。

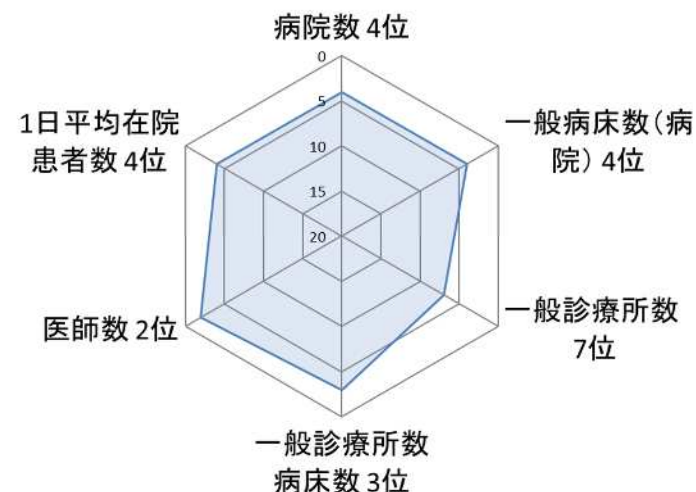
また、総合医療福祉施設・旭川荘や国際医療NGO・AMDAをはじめ、福祉・介護資源の蓄積があり、市民の安心な暮らしを支えています。

◆G20保健大臣会合の開催◆

岡山市の医療・保健分野における豊富な資源や先進的な取組が評価され、2019年10月に岡山市で開催されました。



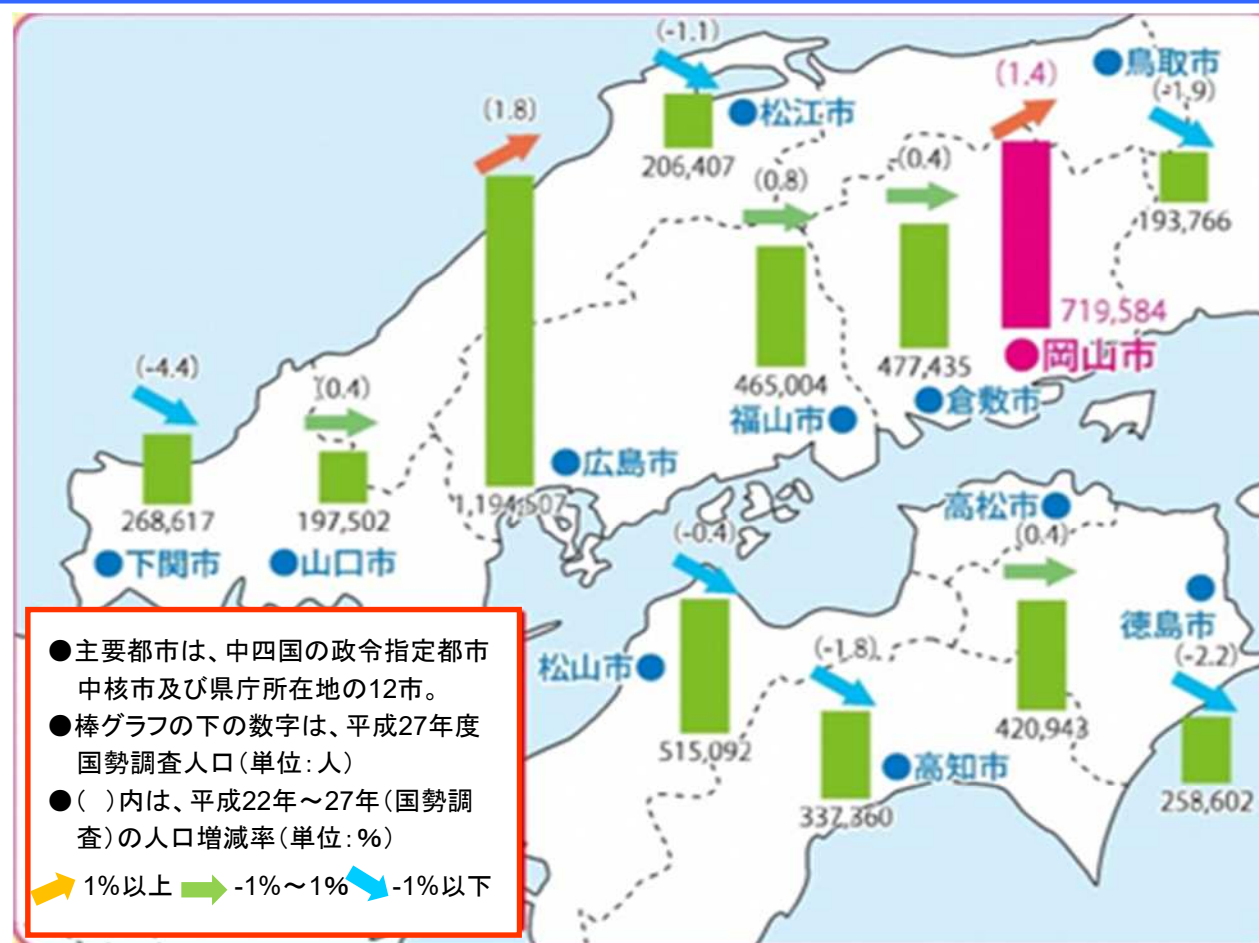
人口10万人当たり医療資源に関する本市の順位



出典：厚生労働省「医療施設調査(R1)」、「医師・歯科医師・薬剤師調査(H30)」、「病院報告(R1)」ほか

岡山市の人口

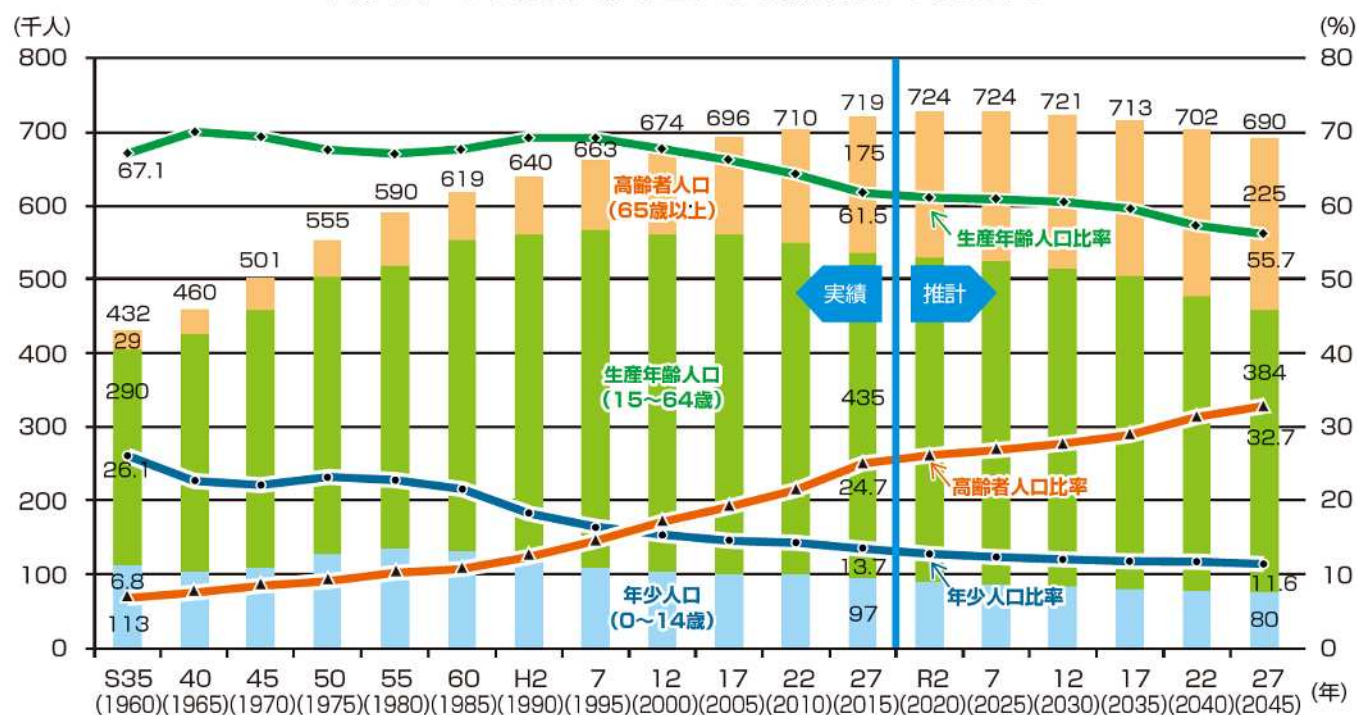
岡山市の人口は70万人を超え、さらに増加しています
～中四国主要都市の中で二番目に高い人口増加率～



将来推計人口

- 2020年以降、人口減少期への突入が見込まれる
- 2005年から2015年までの10年間で2.3万人の増

岡山市の将来人口と人口構成比の見通し



(注) 人口等は現在市域。人口総数には年齢「不詳」を含む。ただし、人口比率は年齢「不詳」を除いて算出。

(資料) 総務省「国勢調査」(実績値)、岡山市推計結果(推計値)

企業立地の促進

桃吉郎
のまち岡山

主な立地動向(平成30年度～)

空港南産業団地

- ・鶴山運送株式会社
- ・岡山空港南開発特定目的会社
- ・株式会社マキタ



工場

- ・マックスバリュ西日本株式会社
- ・日本ゴア合同会社
- ・株式会社クラレ
- ・DOWAエレクトロニクス株式会社 他

中四国支店

- ・エステー株式会社
- ・株式会社J-オイルミルズ
- ・野原産業株式会社
- ・井上特殊鋼株式会社 他



市街地再開発事業の推進

桃太郎
のまち岡山

市街地再開発事業補助金の対象地区(令和3年度)



地球温暖化対策事業の推進

桃吉郎
のまち岡山

2050年温室効果ガス排出実質ゼロ宣言

13市町で構成する岡山連携中枢都市圏にて、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す取組を行うことを共同で宣言



岡山市での主な取組

- 「再エネ100宣言 RE Action」へ参加及びアンバサダーへ就任
2050年までに使用電力を100%再生可能エネルギーに転換するとともに、市内事業者らへ参加を推奨。
- 道路照明灯LED化
約6,800の水銀灯をLED照明へ切り替え、エネルギー消費量を1/4へ抑制。
- 新本庁舎の省エネ化
令和8年供用開始予定の新庁舎において、従来の必要なエネルギー消費量から50%以上削減。
- スマートエネルギー導入促進補助事業
脱炭素社会の実現に向け、スマートエネルギー化に資する機器の導入に対し、経費の一部を助成。

岡山市の躍動に向けた長期構想

桃太郎
のまち岡山

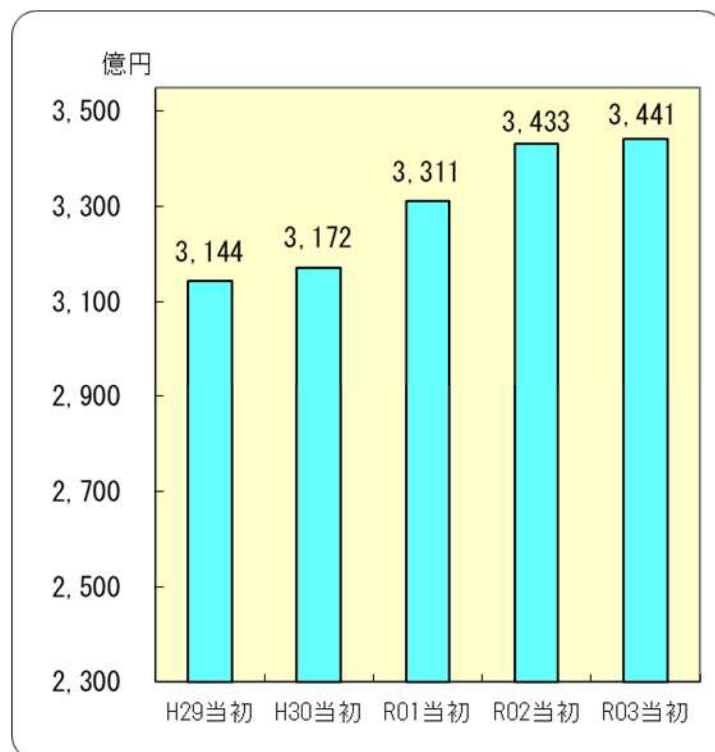
第六次総合計画長期構想(平成28年3月策定)



令和3年度一般会計当初予算

- 一般会計の当初予算額は3,441億円、対前年度比で0.2%の増
- 「未来を守り・拓く予算」として、前年度に引き続いて過去最高

当初予算規模の推移



予算編成の基本的な考え方

「未来を守り・拓く予算」

令和3年度当初予算は、新型コロナウイルス感染症拡大が財政に大きな影響を及ぼすなか、

○新型コロナウイルス感染症対策 に万全を期しつつ、

○街を楽しむ

○周辺エリアの活性化

○子育て・教育

○産業・観光振興

の各分野、さらには、

○地球温暖化対策

○デジタル化推進

など、重点施策に着実に取り組むとともに、今後のコロナ対策予算への備えを両立させるため、シーリングなどの歳出抑制や事業進捗の調整、有利な財源の活用、庁舎整備基金の取崩しなど、一般財源を可能な限り捻出することで、庁舎整備基金を含めた基金の取崩しを73億円にとどめて編成しています。

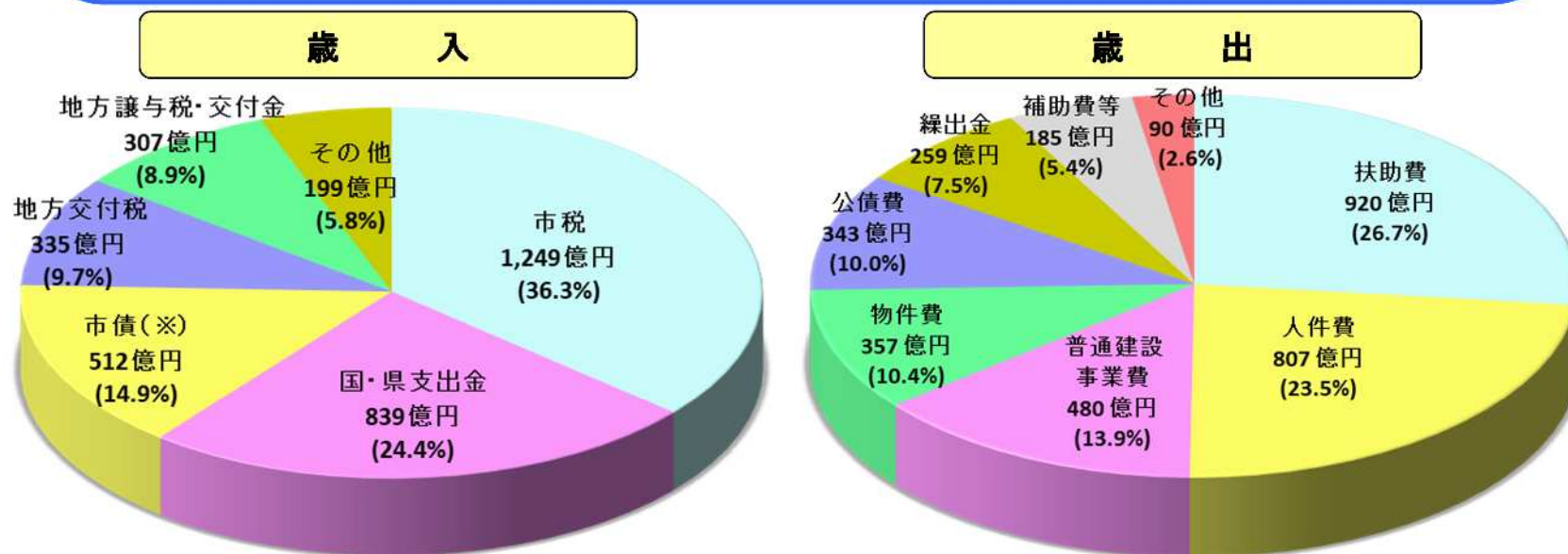
予算の内訳

(歳入の主な増減要因)

- 市債(うち臨時財政対策債)は、地方財政対策に伴う一般財源総額の確保などにより、対前年度比で66億円の増(+36.5%)
- 市税は、個人所得の減少による個人市民税の減少や経常利益の減少による法人市民税の減少などにより、同56億円の減(△4.3%)

(歳出の主な増減要因)

- 普通建設事業費は、私立保育園、北長瀬みずほ住座などの施設整備の減少などにより、対前年度比52億円の減(△9.8%)
- 扶助費は、子どものための教育・保育給付費、障害児等保護費の増加などにより、同36億円の増(+4.1%)



※うち臨時財政対策債は247億円

令和3年度予算での主な事業①

I 中四国をリードし、活力と創造性あふれる「経済・交流都市」

(事業①) 岡山芸術創造劇場（ハレノワ）の整備

R3年度事業費：76億7百万円

- ・令和5年度9月開館予定
- ・新劇場の開設に向けて演劇・ダンス公演などのプレ事業の実施



※本図は、現段階のイメージ図であり、今後の設計協議において変更になる可能性があります。

(事業②) 岡山駅前広場整備事業

R3年度事業費：11億47百万円

- ・駅前広場整備及び交差点改良の整備工事
- ・路面電車乗り入れに伴う設備工事



令和3年度予算での主な事業②

Ⅱ 誰もがあこがれる充実の「子育て・教育都市」

(事業③) 子育て環境の施設整備推進事業

R3年度事業費：10億99百万円

- ・ 認定こども園整備
市立5施設、民営化補助4施設



(事業④) SDGs 未来都市・岡山ESDプロジェクト推進事業

R3年度事業費：34百万円

- ・ SDGsに関連する会議、イベント等
- ・ 普及啓発、情報発信、活動支援の実施のため
ESD岡山アワード等を実施



令和3年度予算での主な事業③

Ⅲ 全国に誇る、傑出した安心を築く「健康福祉・環境都市」

(事業⑤) 新庁舎整備事業

R3年度事業費：7億61百万円

- ・ 本庁舎の建替えのための実施設計



※このイメージパースは基本設計時点のものであり、今後変更の可能性があります。

(事業⑥) 健康づくりと生涯活躍推進事業

R3年度事業費：1億66百万円

- ・ AIを活用した健康見える化事業・糖尿病肥満対策事業
- ・ SIBを活用した健康ポイント事業（おかやまケンコー大作戦）
- ・ SIBを活用した生涯活躍就労支援事業

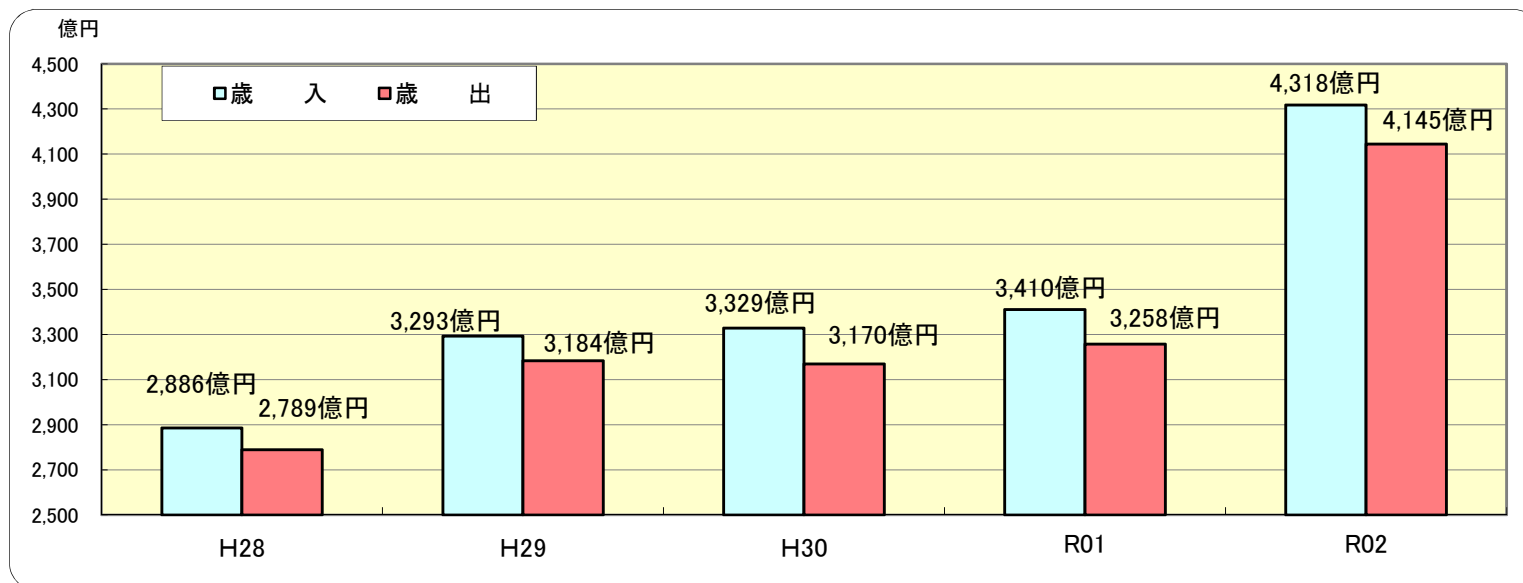
※SIB（ソーシャル・インパクト・ボンド）…民間事業者が、出資・融資等の資金調達により事業実施し、事前に定めた成果指標の達成状況に応じて市が事業費を支出するもの。



令和2年度普通会計決算

■ 実質収支は前年度比19億19百万円の増

歳入歳出決算の推移



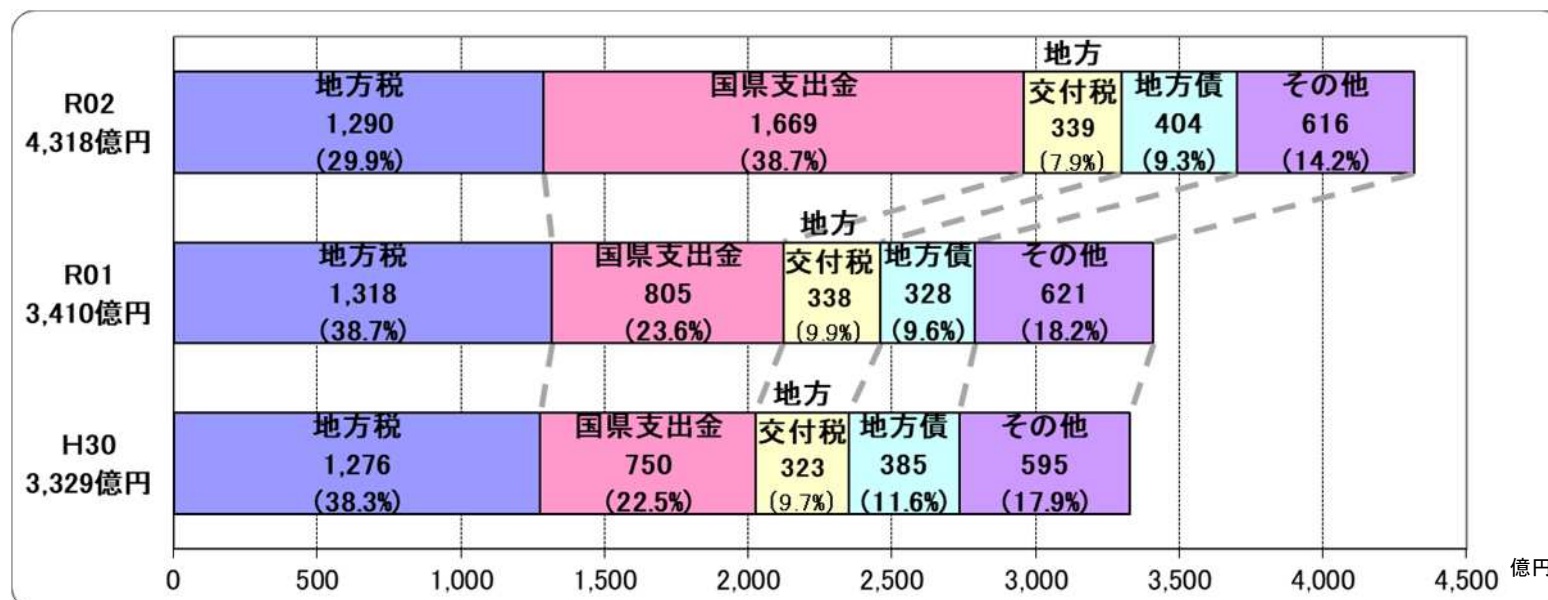
(単位: 百万円)

	H28	H29	H30	R01	R02
歳入	288,551	329,342	332,910	341,027	431,751
歳出	278,931	318,358	316,969	325,775	414,502
形式的収支	9,620	10,984	15,941	15,252	17,249
実質収支	7,537	7,652	9,204	10,010	11,929

令和2年度普通会計決算(歳入)

■ 地方税収入は1,290億円となり、自主財源比率は37.6%

歳入内訳の推移

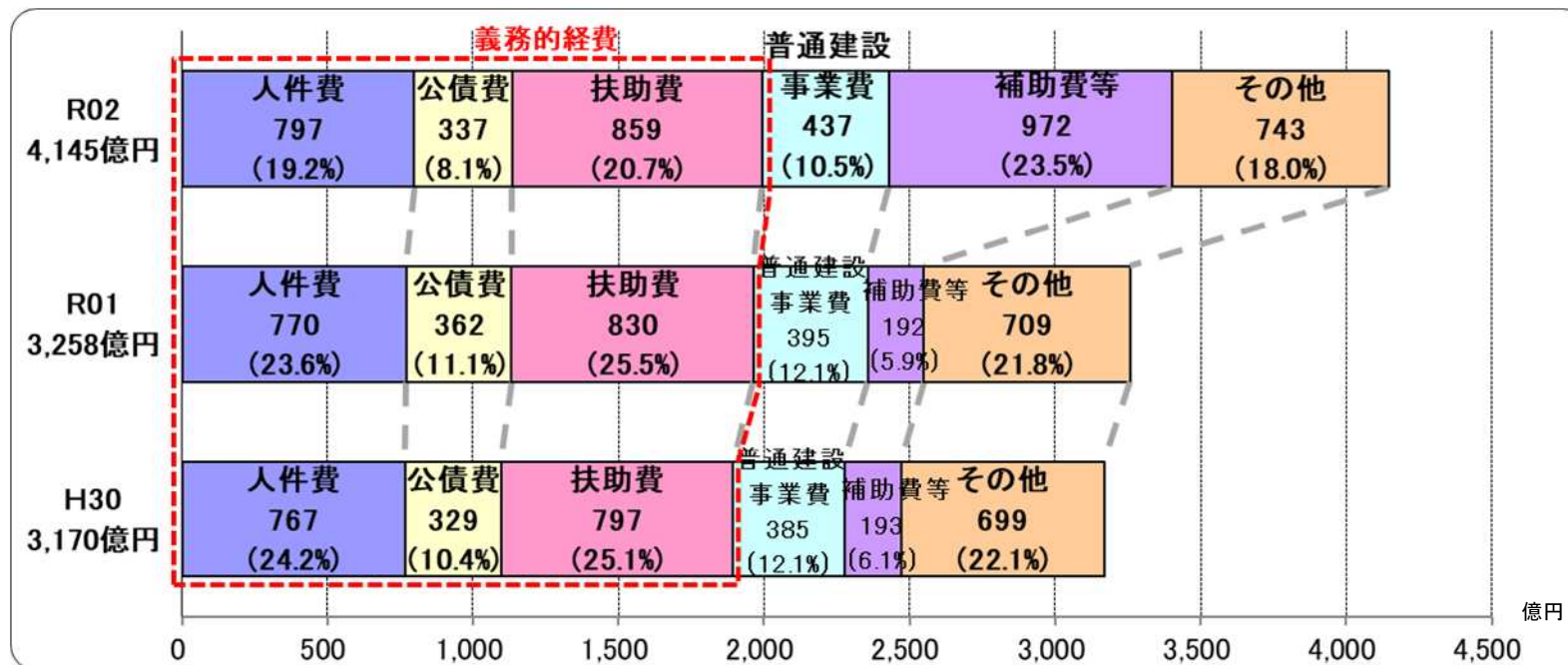


- 地方税は、税率引き下げや新型コロナウイルス感染症拡大の影響による法人市民税の減少などにより、対前年度比で2.2%の減
- 税の徴収率は、徴収猶予特例の影響により、11年ぶりに低下し96.9%
- 国庫支出金は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特別定額給付金の増加などにより、対前年度比で134.0%の増
- 地方債は、岡山北斎場整備事業や道路整備事業などに伴う借入額の増加により、同23.0%の増

令和2年度普通会計決算(歳出)

■ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費が全体の48.0%を占める

歳出性質別内訳の推移

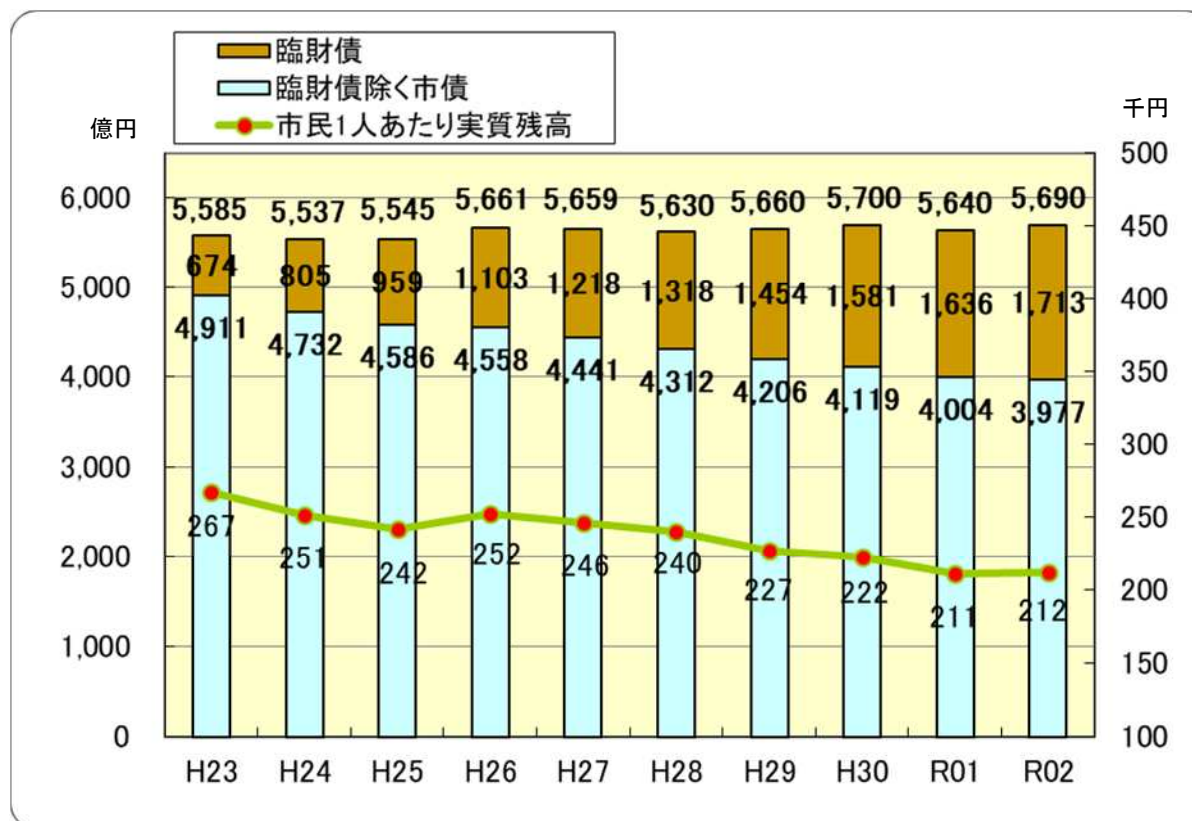


- 公債費は、後年度の公債費負担の軽減を図るための繰上償還が減少したことなどにより、対前年度比で7.1%の減
- 普通建設事業費は、岡山北斎場やGIGAスクール構想のLAN整備にかかる事業費が増加したことなどにより、同10.7%の増
- 補助費等は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特別定額給付金が増加したことにより同406.0%の増

令和2年度決算の市債残高(全会計)

■ 市全体の市債残高は、ほぼ横ばい

市債残高の推移

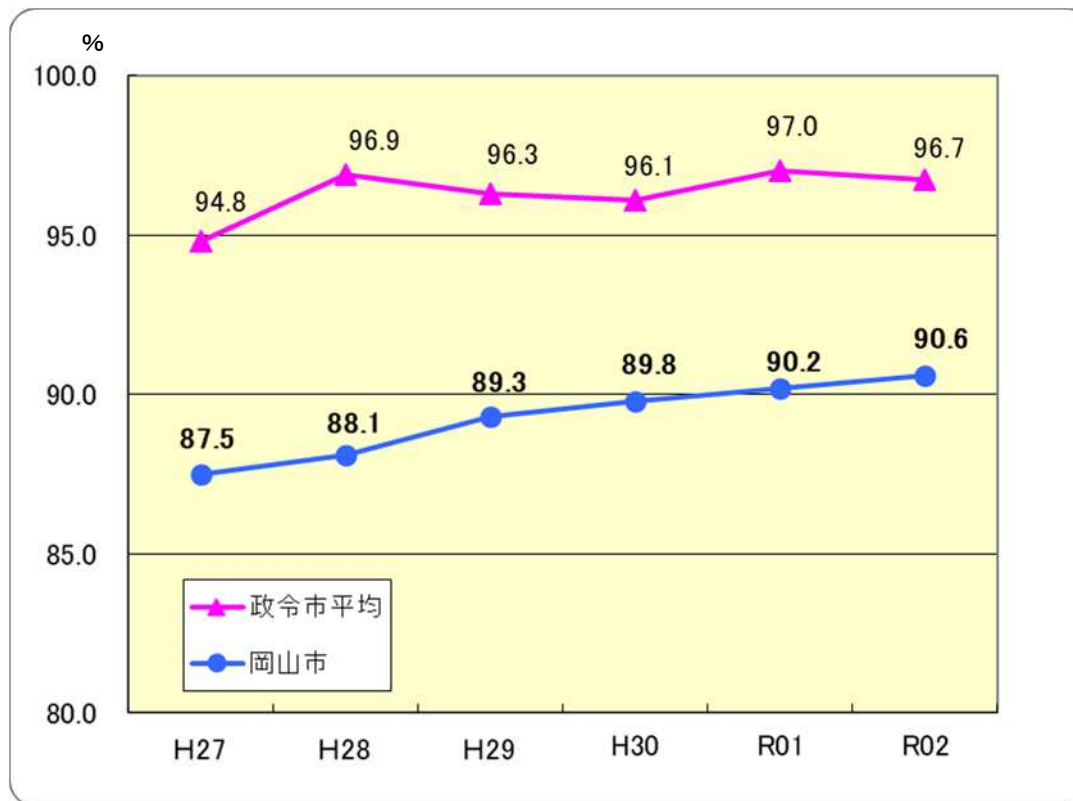


- 借入額の抑制
全額が交付税算入される市債を除き、200億円を目途に借入額の抑制を図ることで、市債残高は、多少の増減はあるものの、ほぼ横ばいで推移
- ピークは平成18年度末(6,327億円)
- 市民1人あたりの実質的な市債残高は減少傾向

財政指標の推移

■ 経常収支比率はH17から3.5ポイント改善し90.6%、政令市トップ

経常収支比率の推移



【経常収支比率は微増】

・令和2年度は90.6% (令和元年度90.2%) となり微増

(参考) 平成17年度は94.1%

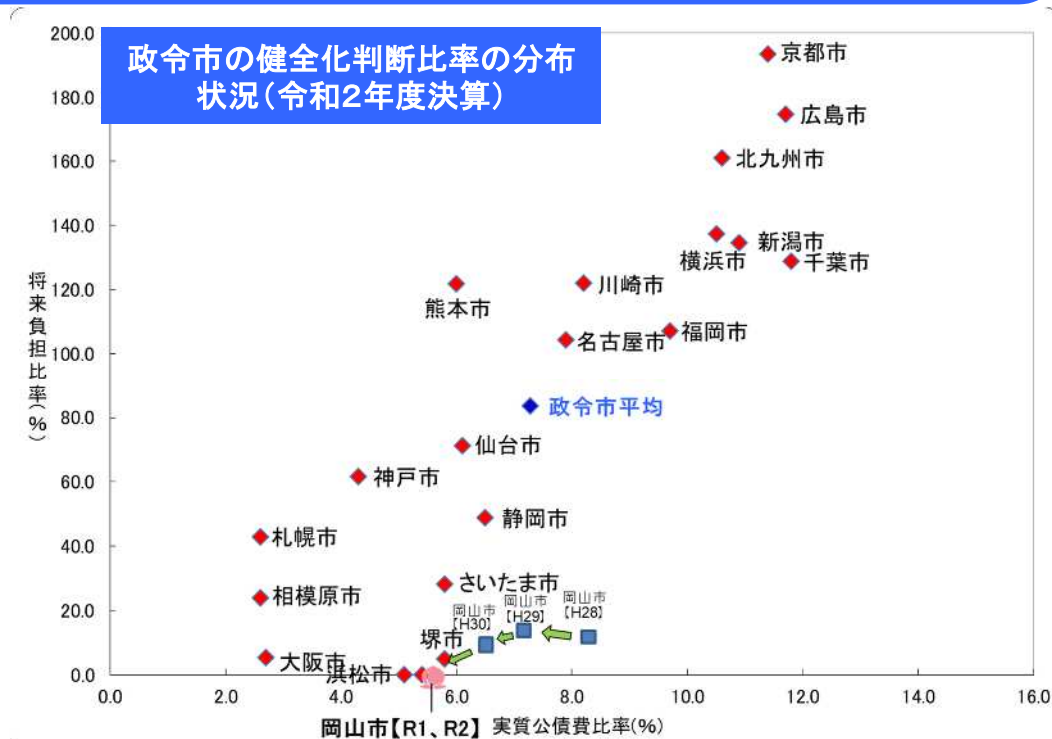
・令和2年度決算数値においても現時点での速報値で政令指定都市1位

健全化判断比率等は全て基準をクリア

- 前年度に引き続き、実質赤字額、連結実質赤字額はなし
- 実質公債費比率は、平成30年度に終了した県債償還負担金の影響が継続したことなどにより対前年度比0.2ポイント減少
- 将来負担比率は、交付税算入の多い市債などの有利な財源の活用などにより充当可能財源等が将来負担額を上回った。

指 標		岡山市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
健全化判断比率	実質赤字率	—	11.25%	20%
	連結実質赤字比率	—	16.25%	30%
	実質公債費比率	5.4	25%	35%
	将来負担比率	—	400%	
資金不足比率 (公営企業ごと)		—	(経営健全化基準) 20%	

※実質赤字額、連結実質赤字額がない場合、将来負担比率は充当可能財源等が将来負担額を上回るため、「—」と表示。



令和3年9月30日総務省発表「令和2年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率の概要(速報)」より

市場公募地方債の発行

- 平成21年度の政令市移行以来、全国型市場公募地方債を安定的かつ継続的に発行してきており、今年度も継続発行予定

全国型市場公募地方債発行実績

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02
発行額	100億円	100億円	100億円	100億円	100億円	100億円	100億円
償還年限	10年	10年	10年	10年	10年	10年	10年
発行日	H27.1.30	H28.1.29	H29.1.31	H30.1.31	H31.1.31	R2.1.31	R3.1.29

令和3年度発行予定

◇発行額：100億円(10年)

◇条件決定日：令和4年1月予定

◇発行日：令和4年1月下旬予定

減債基金の着実な積立

◇減債基金への
積立不足額はゼロ

ふるさと納税寄附金 (岡山市まちづくり人づくり応援寄附金)

桃吉郎
のまち岡山

- ふるさと納税寄附金は「地域経済」「女性・子育て」「防災・安全・安心」などの10の基本方向に沿ったまちづくりに活用しています。



岡山市では、雨が少なく温暖な気候の恵みを受けて、果物をはじめとした品質の良い農産物が数多く作られています。



お問い合わせ

桃太郎
のまち岡山



岡山市 財政局 財務部 財政課

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号

Tel 086-803-1146

Fax 086-803-1735

E-mail zaiseika@city.okayama.lg.jp

URL <https://www.city.okayama.jp/shisei/0000012526.html>